

shamisen
女 三味線弾き
ねのいろ

ライブ vol.9

～芸者衆コラボ

日時 2018年11月4日(日) [昼公演] 14:00 開演 / 13:30 開場
[夜公演] 18:00 開演 / 17:30 開場

会場 南青山MANDALA 料金 ¥5,000 + 1drink

出演 ねのいろ

🍷 公演中、各地のお酒の試飲タイムあり(無料)

ゲスト 望月美沙輔(笛) 富久丸(横浜芸妓) / 千恵(石和芸妓) / 優美子(箱根湯本芸妓)

お問い合わせ 音緒乃会 e-mail yukino@kazekusa.jp tel 03-3430-1066

女 三味線弾き ねのいろ ne-no-iro

細樟三味線を主とし、幅広く活動する三味線奏者 山本ゆきのと、そこに集う女性奏者達によって2008年結成。細樟の粹で繊細で華やかな「音」と、それぞれの曲や演奏者による「色」＝「音の色」を大切に、山本普乃作品を中心として古典曲、現代曲等、様々な三味線音楽の楽しさを探求、発信すべく活動を続けています。熱い情熱を持ってのぞむ本公演では、女性ならではの、しなやかなアンサンブルと共に、異種楽器奏者、作曲家他、毎回様々なアーティスト達とのコラボレーションもお楽しみ頂いております。

今回は、ねのいろ初の古典公演。各地で活躍奮闘中の芸妓衆とのコラボレーションにて、本格的なお座敷の唄と三味線お囃子に踊りにおもてなしでお楽しみいただきます。当日は、芸妓衆による出身各地のお酒でのおもてなし特典付き！（無料にてご提供）是非、日本各地のお酒の飲み比べも合わせてお楽しみ下さい。「ねのいろ」らしさはそのままに、今に楽しい江戸ポップスの世界。観て、聴いて、飲んで歌って楽しい「現代版のお座敷」。どうぞたっぷりとお楽しみ下さい。

♪ねのいろライブの歩み

- 2008.11 第1回「モダン×音×classic」/ せんがわ劇場
- 2009.11 第2回「classic×音×映像×MODERN」/ 南青山 MANDALA
- 2011.11 第3回「粋と息」/ 南青山 MANDALA
- 2012.10 第4回「ガムランを迎えて」/ 成城ホール
- 2013. 9 第5回「ジャズピアニスト吉森信さんを迎えて」/ 南青山 MANDALA
- 2014.11 第6回「ここまでやるの?！」/ 南青山 MANDALA
- 2015.12 第7回「舞女を迎えて」/ 内幸町ホール
- 2017.11 第8回「作曲家佐藤晶子さんを迎えて」/ せんがわ劇場

♪出演メンバー



📷 LIVE PHOTO

◎ 松野葉子



山本ゆきの (唄・三味線・作曲)

◎ 長久保涼子



ここの紫 (唄・三味線)

◎ 藍



藍 (唄・三味線)

◎ 島村聖香



島村聖香 (伴奏・唄・三味線)

GUEST

もちづきみさほ
笛 望月 美沙輔



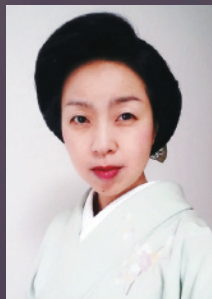
6歳より望月太喜輔師に師事。東京藝術大学邦楽科卒業。国立劇場研修養成科講師。浅草hibikus邦楽教室講師。社団法人長唄協会 会員。古典音楽を中心に国立劇場、明治座、NHK録音等全国各地で活動。また文化庁公演にて中国、韓国、フランス公演等、海外各国でも公演を重ねる。後進の指導にあたり、東京藝術大学音楽学部邦楽科への入学者など次世代の笛奏者を世に送り出している。

ふくまる
横浜芸妓 富久丸



東京アナウンス学院演劇科卒業後、古原最後の芸者みな子姐さん（故）に三味線を師事し、芸者になる。日本舞踊、地唄舞を和加庭光伸、古澤脩峯、吉村三鈴に師事。現在は地元横浜芸者復活を目指し、三味線を山本ゆきのに師事し、横浜里歌の「濱自慢」や「綱島音頭」の復元、「野毛山節」の普及活動。さらには横浜郷土芸能の獅子舞・三番叟、芝居を取り入れたわかりやすいお座敷芸が評価され、海外公演やメディアでも注目を集めている。

ゆみこ
箱根湯本芸妓 優美子



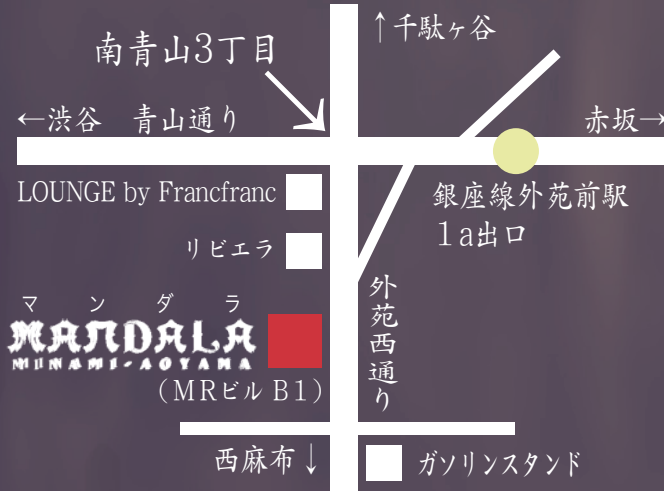
京都市生まれ。米国の帰国子女。同志社女子中高から大学英文学科卒業。宗家藤間流師範名執として、東映太秦にて振り付け指導の一方、日本舞踊の基礎訓練として始めた長唄三味線に夢中になり、北野をどりの立三味線を務めた。長唄村勝会名取。2008年より、胡弓演奏家木場大輔に師事。2011年に箱根湯本置屋和喜田よりお座敷デビュー。同年、地方（じかた）試験に合格。三味線、胡弓を持つ芸者として日々のお座敷を務める。

ちえ
石和芸妓 千恵



石和温泉で産まれ育ち、地元の活性化に必要なのは文化芸能を残すことと信じ、日本文化が根付く温泉観光地を目指し、日々お稽古に精進しながら、地域創成に励み、芸妓置家[宝家]を営む。Japanesemodernclub[はんなり]を経営、日本舞踊はかつて石和芸妓を指導した、花柳街の芸能を継承する、樂宇女彦一門、現在は樂流名取を修得し来年は国立劇場出演予定。三味線は、山本ゆきのの師事し地元民謡武田節、風林火山をはじめお座敷芸を観光客に披露、その活動をNHK等メディアで紹介される。

MAP



MANDALA
NINAMI-AOYAMA
(南青山 マンドラ)

〒107-0062 東京都港区南青山 3-2-2 MRビルB1 TEL 03-5474-0411

地下鉄銀座線「外苑前」から5分。出口(1A)より、青山3丁目交差点を左折。ゆるやかな坂道の途中、右側です。

CD発売情報

『お座敷唄 山本ゆきの1』

小唄 端唄 俗曲 民謡 決定盤

【収録曲】梅は咲いたか/四季の唄/晩に忍ばば/祇園唄/縁かない/粋なからず/神楽囃子/黒田節/せつほんかいな 他 (全16曲)

【演奏】唄・三味線：山本ゆきの
替手：上原潤之助
笛：藤舎理生
囃子：望月晴美



定価¥2,000-[税込]

洗練と金華をまとい、次代の「お座敷唄」誕生!!

『OZASHIKIuta〜4Seasons〜』

【収録曲】お江戸日本橋/梅は咲いたか/春雨/夜桜/三下りさわぎ/ちやつきり節/猫じゃ猫じゃ/秋はいろいろ/おてもやん/さのさ節/四季の唄 他 (全16曲)

【演奏】MARU-YA
唄・三味線：山本ゆきの
二十五絃箏/編曲：中井智弥

ゲスト ベース：芹澤薫樹
パーカッション：相川瞳



定価¥2,500-[税別]